令和5年度中性子産業利用報告会 プログラム

	令和5年度中性子産業利用報告会 プ	ログラム	
7月13日 (木)	受付:12:00 開始		
開会		司会: 脇本 秀一 (J-PARCセンター)	
13:05 ~ 13:10	開会挨拶	小林 隆 J-PARCセンター長	
13:10 ~ 13:15	文部科学省挨拶		
13:15 ~ 13:20	開催にあたっての注意事項説明	報告会事務局	
セッション1 産	業利用の現状と施設報告	司会:川北 至信(J-PARCセンター)
13:25 ~ 13:40	中性子産業利用推進協議会15年の歩み	新会長	中性子産業利用推進協議会
13:40 ~ 13:55	J-PARC MLFの現状と産業利用	大友 季哉	J-PARCセンター
13:55 ~ 14:10	JRR-3の現状と産業利用	長壁 豊隆	JAEA 物質科学研究センター
14:10 ~ 14:25	茨城県ビームラインの現状と産業利用	武田 全康	茨城県
14:25 ~ 14:40	J-J0INの活動	柴山 充弘	CROSS
セッション2 産	学連携活動	司会:三田 一樹(CROSS)
14:45 ~ 15:05	量子ビーム分析アライアンスの活動と成果	大野 正司	日産化学株式会社
15:05 ~ 15:25	創薬分野における中性子のススメ	杉山 正明	京都大学 複合原子力科学研究所
15:25 ~ 15:40	休憩		
特別講演I		司会:本田 孝志((EK)
	機械学習・ロボット・研究者が協働するデジタル大型共用施設	一杉 太郎	東京大学
セッション3 宇	宙科学	司会:松江 秀明(JAEA)
16:30 ~ 16:50	JRR-3による小惑星「リュウグウ」から採取したサンプルの非破壊分析	大澤 崇人	JAEA 物質科学研究センター
16:50 ~ 17:10	小惑星リュウグウから回収されたサンプルのミュオン元素分析	二宮 和彦	大阪大学
17:10 ~ 17:30	宇宙線起因半導体ソフトエラーのPHITSシミュレーション	安部 晋一郎	JAEA 原子力基礎工学研究センター
17:30 ~ 17:40	集合写真撮影		
交流会		司会:松江 秀明(JAEA)
17:45 ~ 17:50			
17:50 ~ 18:50	意見交換会		
18:50 ~ 18:55	閉会挨拶		
7月14日(金)	受付:9:00 開始		
特別講演Ⅱ		司会:柴山 充弘(CROSS)
9:35 ~ 10:15	これからの中性子産業利用、小角散乱の視点で考える		CROSS、茨城大学
セッション4 高か	分子・生体材料	司会:高田 慎一(J-PARCセンター)
10:20 ~ 10:40	X線・中性子線回折データの協奏的解析による合成高分子の結晶構造解明	田代 孝二	豊田工業大学
10:40 ~ 11:00	高分解能中性子構造から明らかになったタンパク質中のペプチド結合における新しい描像	玉田 太郎	量子科学技術研究開発機構
11:00 ~ 11:20	中性子小角散乱による毛髪乾燥過程の解明 ーヘアドライヤーの高性能化に向けて一	石原 綾	パナソニック株式会社
11:20 ~ 12:30 昼食			
利用相談会(コーディ	ネーターへの利用相談、装置担当者との交流)、施設・産業界の成果	司会: 社本 真一	
12:30 ~ 12:35	ポスターセッション説明	実行委員	
12:35 ~ 13:40	ポスターコアタイム(利用相談コーナー、装置・成果パネル)		
セッション5 カ	ーボンニュートラル	司会:野崎洋(株	式会社豊田中央研究所)
13:45 ~ 14:05	PEFC評価解析プラットフォームにおける量子ビーム解析技術高度化の取組み	今井 英人	FC-Cubic
14:05 ~ 14:25	ブラックエッジイメージングによるリチウムイオン電池の劣化解析	木野 幸一	産業技術総合研究所
14:25 ~ 14:45	ミュオンによるリチウムイオン電池のオペランド実験	多々良 涼一	東京理科大学
14:45 ~ 14:55	休憩		
セッション6 金		司会:谷山明(日	
	中性子による銅製品の解析	佐々木 宏和	古河電気工業株式会社
	中性子回折による生体医療用積層造形金属の構造解析	山中 謙太	東北大学
15:40 ~ 16:00			
16:05 2:17:05 大竹 淑恵(理化学研究所)、大島 永康(産業技術総合研究所)、大沼 正人(北海道大学)、			
伊藤 孝憲(日産アーク株式会社) 、川北 至信 (J-PARCセンター) 、長壁 豊隆 (JRR-3)			
17:10 ~ 17:15	閉会挨拶	主催者代表・臨本:	秀一(J-PARCセンター)
	J用相談・個別相談		
17:15 ~ 18:00 個別相談を受付けます			
······································			